

沖縄県子ども地域安全マップコンテスト表彰式に出席

～マップコンテスト受賞者に対して副賞として防災ボトルを贈呈～

日本損害保険協会沖縄支部（委員長：大同火災海上保険株式会社 取締役常務執行役員 山里 武司）では、10月12日（土）にイオンモール沖縄ライカム（北中城村）で開催された、ちゅうちなー安全なまちづくり推進会議（沖縄県・沖縄県警察本部・沖縄県教育庁）の「第18回沖縄県子ども地域安全マップコンテスト」に出席し、受賞児童に対し副賞を贈呈しました。

沖縄県では、犯罪の発生を抑え全ての人々が安全で安心して暮らせる地域社会を実現するために、「ちゅうらさん運動」を推進しており、その一環として子ども自身の犯罪被害回避能力および地域への愛着心の醸成と安全マップの普及促進等を図るため、ちゅうちなー安全なまちづくり推進会議主催により、2007年から沖縄県子ども地域安全マップコンテストを実施しております。沖縄支部では、当該活動趣旨に賛同し、指導者講習会の講師を担当するほか、9月19日に実施された審査会に審査委員として参加するなど、沖縄県子ども地域安全マップコンテストに協力をしています。

沖縄支部では、ちゅうちなー安全なまちづくり推進会議をはじめ、関係機関とともに、子どもたちの地域活動を推進しながら、郷土愛を育み、地域の安全・安心の向上に資する活動を実施して参ります。



沖縄県知事賞受賞者集合写真の様子



表彰式会場でのマップ展示の様子



副賞贈呈の様子



贈呈した副賞